



**TENNIS BALL**





(写真1) 捨てられたテニスボールの様子 法政大学 ゴミ倉庫

Re:ball



# スマイルサイクルプロジェクト

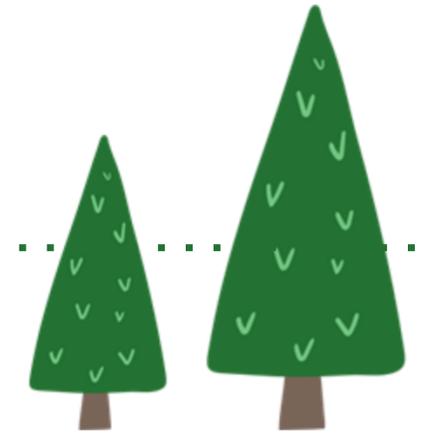
法政大学

荻野依那・加納羽花・岸本小夏・黒岩咲良



# 目次

---



01

アクションの動機

04

結果

02

課題の分析

05

今後の展望

03

具体的アクション

05

結論

まだ使えるのに廃棄  
されたテニスボール

「もう死ぬのを待つだけ」  
と語る高齢者

共通する課題 「まだ輝ける力が、活かされていない」

テニスボールの課題

処分の難しさ

活用の限界

## 高齢者の課題

生活の単調化

社会との断絶

つまり、どちらも  
「外の世界へ飛び出し、新たな役割を得るためのルート」  
が閉ざされている

## 高齢者が「世界へ社会貢献できる仕組みを作る」

老人ホーム入居者の高い  
「海外への関心」



老人ホームでの  
社会貢献が幸福度を高めた事例



テレビで万博が流れて興味がわいた  
昔、海外旅行に行くのが好きだった

## テニスボールのクッション性に着目



寝心地が  
いい！！！！！！



感覚過敏を持つ方が  
落ち着ける空間

「カームダウンルーム」の床として使えるのでは？

インドへカームダウンルームを届ける

03

## 具体的アクション



準備

制作

運搬



準備

制作

運搬

- ・ **事前訪問** → **裁縫** が得意
- ・ テニスボール、傘回収
- ・ **カームダウンルーム** や **自閉症**、**感覚過敏** について調べる

準備

制作

運搬



光と人目を遮断  
費用を安く  
再現しやすいように



準備

制作

運搬

- ・ **"組み立てるだけ"**に
- ・ **強度**確認
- ・ テニスボールを台紙に貼る
- ・ 壁作り (**裁縫**)
- ・ テニスボール加工



準備

制作

運搬



出来ると楽しいの**バランス**

**馴染み**のある作業

**交流**の場を作る

準備

制作

運搬



- **分解** シインドへ
- 現地ホテルでリハーサル

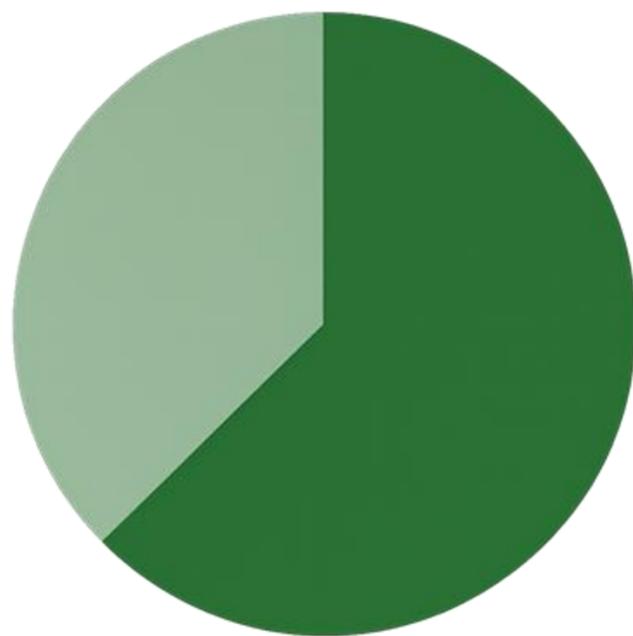
04

結果

資源

# テニスボール約**250**個、布傘8本の再利用

||

月間廃棄量の**60%**

## 高齢者



楽しかった、またやりたい



次はもっと上手に作りたい



**笑顔**の増加

**楽しさ**や**向上心**がみられる声

ホールに**活気**が生まれた

## インドの自閉症児



14人中13人が  
**満足**

交代を促されても「まだ入って  
いたい」と言っ  
てくれる子も



施設にて継続使用

回収・加工・提供までのプロセスを**パッケージ化**

回収

加工

提供



スポーツ資材



高齢者施設



福祉施設



廃材の再利用



他大学・周辺高齢者施設に拡大

国内外障害者施設へ支援の輪を拡大

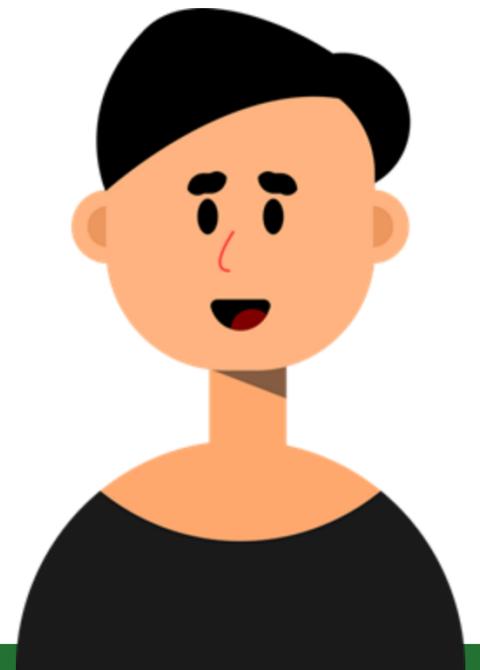


年間数万個の**廃材**が**福祉資源**に生まれ変わるインフラの構築



『役に立たないモノ』

『居場所を間違えているモノ』



# 優しさの先に、自然とエコがある社会

Re:ball



**THANK YOU!**

ありがとうございました

# 質疑応答&補足資料



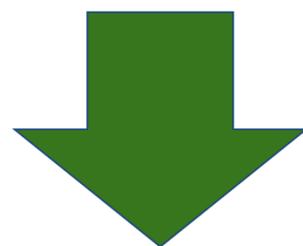
公式の障害者比率は**2.21%** (2011 国勢調査)



世界水準での障害者比率は**16%** (2023 who)

深刻なインプリメンテーションギャップを抱えるインド

PPWD法 障害の定義が7種類から21種類に (2016)



自閉症などの見えにくい障害が初めて認められる

現状

ベンチマーク障害

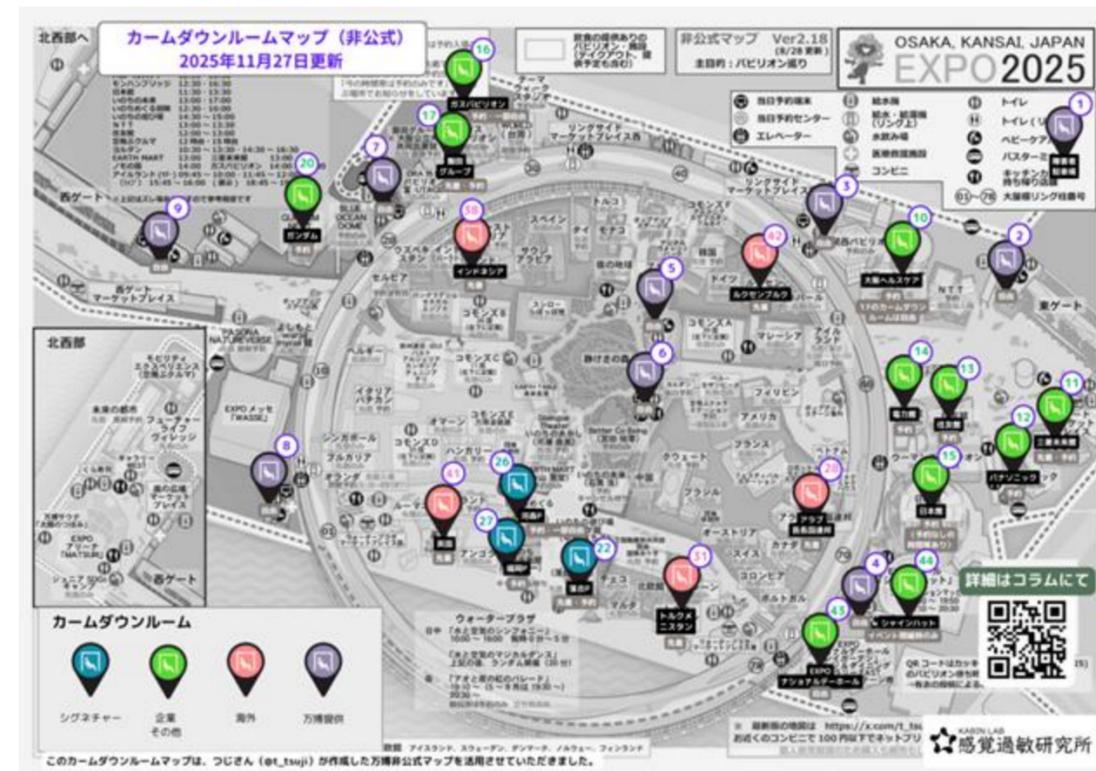
21種類に該当し、医療機関に40%の障害があると認定された人のみの支援

見えにくい障害は数値化しづらく深刻な障壁に

公共交通機関の旅客施設において  
発達障害によりパニックを起こした際や  
その予兆を感じた際に、他者の視線を遮り、外部からの刺激（音・光）を遮断して落ち着くための小規模な個室やスペース

国土交通省バリアフリー整備ガイドライン

日本では使用が限定的  
欧米では学校・職場・娯楽施設など生活全般に普及



## 高齢者の生活単調化に関する客観的データ

### ① Japan Gerontological Evaluation Study (JAGES) — 余暇活動数と死亡／機能低下

- 対象：65歳以上の地域在住高齢者 48,216人（日本）を平均追跡5.6年。 [J-STAGE+1](#)
- 測定：参加している「余暇活動」の種類数（25種の余暇活動をリスト化）を基準に。

余暇活動を多種類行っている高齢者は、活動が少ない人と比べて死亡リスクが低い。

### ① 老年学の活動理論

「高齢期においても、活発な社会参加や活動を維持することが、高い生活満足度（幸福感）につながる

→単調化はこの活動が失われている

### ② 論文（通称）：ランガーとロディンの研究（Langer & Rodin, 1976）

「選択の機会」と「コントロール感」が意欲と寿命に与える影響

あなたの「単調化」という視点は、「自分で選べること（＝コントロール感）がない」状態と言い換えられます。これがどれほど深刻な影響を与えるかを示した、非常に有名な研究があります。